

# ICSE BOP ビジネス講演会 2013

— 持続的な社会をめざす社会イノベーション —

2013年9月17日(火) 18:30-20:30

キャンパス・イノベーションセンター 国際会議室

(JR 田町駅芝浦口から右方向の階段をおりてすぐ)

<http://www.cictokyo.jp/access.html>

主催 特定非営利活動法人 国際社会起業サポートセンター (ICSE)

<Stuart L. Hart “Capitalism at the Crossroads

…Aligning Business, Earth, and Humanity” より>

「持続可能なグローバル企業」とは、利益を上げつつ、世界の貧困層の生活の質を高め、文化的な多様性を尊重し、後世のために地球の生態系の健全性を守るビジネスを創造するという、新しい民間主導の開発アプローチの可能性を表している。

本格的なボトムアップのイノベーションを起こすには、それまでとは違う斬新なアプローチが必要だ。……「人間は小さいからこそ美しい。巨大化に走れば自滅を招く」と著名な経済学者、E.F.シューマッハーも言っているのではないか。グローバル資本主義は今、岐路に立っている。

## プログラム

イントロダクション

18:30

「適正技術 BOP 事例…バングラデシュ、ガーナ」

ICSE 事務局長 井上和雄

19:00

基調講演

「リコーBOP project のこだわり」

瀬川秀樹

株式会社リコー 研究開発本部 未来技術総合研究センター 所長

20:10

質疑・議論

20:30

閉会のあいさつ ICSE 理事長 渡辺孝

### <瀬川秀樹氏プロフィール>

1982年 大阪大学工学部精密工学科卒業、リコー入社。

光ディスクの原盤フォトリソグラフィーの開発及び光ディスクの国際標準化委員会(90mm MO)日本代表団メンバーとなる。

1997年-2002年にシリコンバレーに駐在し、CVC(Corporate Venture Capital)活動及び新規事業の立ち上げと撤退。

帰国後、技術戦略等を担当し、直近の2年半は新規事業開発センター 副所長として様々な新規事業を立ち上げる。

常にリコーにとって新しいことにチャレンジしてきた。その一つが BOP Project(志チーム)の発足・推進である。

参加登録は

[info@icse.jp](mailto:info@icse.jp) に

お願いします。

